

一都三県サバ漁海況検討会が「平成31年漁期サバたもすくい網漁、棒受網漁の見込み」を公表

マサバは「前年並」、ゴマサバは「前年を下回る」

当センターも参画している一都三県サバ漁海況検討会から、平成31年1月11日付けで「平成31年漁期サバたもすくい網漁、棒受網漁の見込み」が公表されました。今回は、本予報をもとに平成31年1～6月のサバたもすくい網漁の見通しについてご紹介します。

■ マサバ

(ア) 来遊量と漁獲量

3歳魚(2016年級群)は前年を上回る。4歳魚(2015年級群)は前年を上回る。5歳魚(2014年級群)は前年を下回る。6歳(2013年級群)以上は前年を上回る。全体としては前年並。

(イ) 漁期・漁場(図1)

初漁は2月上旬に伊豆諸島北部海域となる。その後も、漁場は北部海域となり、盛漁期には銭洲海域及び三宅島にも漁場が形成される。5月以降低調となり、6月には終漁する。

(ウ) 魚体

30～34cm(4～6歳魚)主体に27～31cm(3歳魚)も漁獲される。

※ 年齢は年初に加齢し2019年時で表しています。
魚体は尾叉長で表しています。

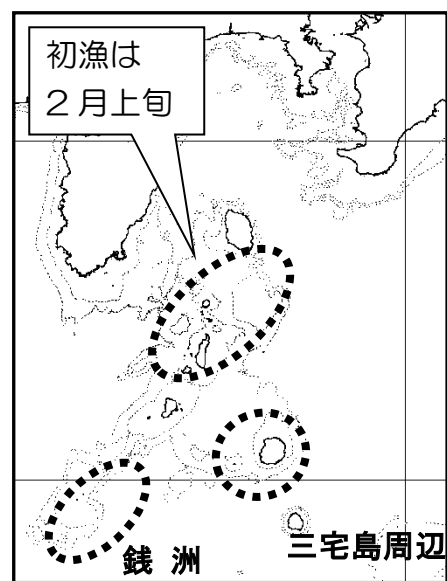


図1 予測されるマサバ主漁場

■ ゴマサバ

(ア) 来遊量と漁獲量

1歳魚(2018年級群)は前年を上回る。2歳魚(2017年級群)は前年を下回る。3歳魚(2016年級群)は前年を上回る。全体としては前年を下回る。

(イ) 漁期・漁場

三宅島周辺海域、銭洲周辺海域が主漁場となり、一時的に北部海域にも漁場が形成される。マサバ主体の操業では、マサバに混じり混獲される。

(ウ) 魚体

28～34cm(2,3歳魚)および25～28cm(1歳魚)主体に、34cm以上(4歳魚)も漁獲される。

なお、相模湾～東京湾の沿岸サバの漁況については、平成31年6月と8月に当センターのウェブサイト〈<http://www.pref.kanagawa.jp/div/1730/>〉上での公表を予定しています。